

# 町指定ゴミ袋は高すぎる！

「3年間で8900万円のためこみ」は儲け過ぎ

住民税や固定資産税等を負担している私たちに對し重複して、町は指定ゴミ袋を使用しなければゴミを回収しようとしませんが、ゴミの回収は自治体が行うべき基本的な業務の一つなのに……。

過去3年間のゴミ袋販売額が1億1802万円でしたが、12月議会では原価がいくらか？質問したところ24%との答弁があり、過去3年間で8900万円の利益が出たことを認めました。45リットル(大袋)は45円ですが原価は11円(！)と云うことです。私たちはずいぶん高額なゴミ袋を買っていることになり、せめて原価程度、せめて半額にならないか等意見が出ています。そこで、近づく3月議会に、議案提案権を使って条例改定案の提案を検討しています。

当面、紙オムツの収集を無料に！

新生児や高齢者のいる家庭では紙オムツの処理費用は負担になっていきます。政府統計でも45リットル袋が年間100枚程度必要ですから5千円の負担増です。高齢者にやさしく、子育て支援を進めるためにこれらを無料にできないでしょうか。

広陵町を含む10自治体で運用する新しい天理のごみ処理センターにはこんな問題が

毎日の処理能力は400トンで、容器包装プラスチックは従来通り別袋で収集しリサイクルする計画ですが、燃やすゴミは、いったん着火すれば燃やし続けるために、カロリーの高いその他プラスチックを焼却処分することになります。また、一定の安定したゴミ量が必要であるため、ゴミ減量の取り組みを事実上否定しかねません。

## 元気号の便数・ダイヤ改善は急務

あわせて戸口から戸口に移動できる予約型乗合タクシーの導入を

昨年10月からルートとダイヤの改定が実行されましたが、利用者からは不評です。住民参加のワークショップで検討する際に、町は年間5千万円の巨費を投じており、これ以上拡大できない。バスも運転手もそのままで見直してほしいと声をあげて見直し案を求めたことがモロに影響しています。時間一本は通してほしい。近鉄の高田駅への料金倍加は納得できない。高齢になったからと免許返納をしたくても、マイカーを手放しては暮らして行けないなどの苦情が寄せられています。

国の地域公共交通への支援は、発生した赤字の8割を特別交付金で支給するものです。

しかし、政府は「地域公共交通維持確保改善事業」を位置づけており、広陵町にも支援があります。ところが、平成30年度広陵町一般会計決算では5622万円の公共交通運行事業費が計上されているだけで、国の支援額(4583万円)が収入には表示されていません。これでは住民も議会をも欺く態度と言わなければなりません。

予約型乗合タクシー実施に後ろ向きな山村町政

他の自治体で既に実施され好評の

予約型乗合タクシー(デマンドタクシーと呼称)について、去る1月14日に自治体キャラバン広陵町実行委員会(町内4団体と日本共産党議員団で構成)への回答では「利用者が増加すればそれに比例して運行経費が増加する傾向にあることも鑑みてデマンド交通は導入しておりません」と真つ向から否定回答

でした。しかし、元気号だけでは対応できない細やかなルートは是非必要です。予約型乗合タクシーは元気に生き生き暮らして安心をもたらしシステムです。よく研究して態



八尾・山田はいつも今井県議と連携して活動しています！

著尾準工業地区の開発計画でエントリー企業は増えず、事業成功の見込み立たず

2万3千坪の土地を町が買収して造成し企業を呼び込む事業に早くも黄色信号です。提出が見込み通り進まないというので昨年10月末締切を本年3月末まで延期したこの事業は、10月以降の新たな申し込みがないこととす(1月28日議員懇談会にて)。

12月議会でも土地開発公社の再設立を賛成8名で議決(やつお・山田は反対)しましたが、この開発地帯の中に通ず幹線道路(6億円)や役員職員の人件費については、土地開発公社でなく一般会計で処理する意向が示されています。言わば経費の付け替えで赤字を減らす手法です。もともと住民合意がなく、これまで計画倒れになってきた区域で、坪5万円前後の相場価格と言われている土地を8万円で購入するなど非常識です。さらに北側A地区の57%はほぼ稼働していない企業と関係者の土地です。

日本共産党議員団は、開発するなら住民合意が前提であること、手法は地権者の区画整理事業とし町の金を当てにしないことを求めています。売れ残りが出れば、住民がその費用を負担することになる今回の危険な事業については抜本的に見直すことを求めて活動していく決意です。

## やつお・山田の

議会レポート

2020年(令和2年)2月002

発行:日本共産党広陵町議員団

町会議員:八尾春雄 0745-60-0972

[snkb30217@hera.eonet.ne.jp](mailto:snkb30217@hera.eonet.ne.jp)

町会議員山田みつよ 745-55-7003

[my22@zeus.eonet.ne.jp](mailto:my22@zeus.eonet.ne.jp)

## 32億円の著尾準工業地区の開発計画より

## ゴミ袋の無償化、元気号の充実を！